

科目名	国際法Ⅱ	
担当者	中野 進 / NAKANO, Susumu	
科目情報	法律 / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	21世紀の国際社会が緊密になればなるほど、国際社会の法である国際法の重要性は増大するでしょう。国際法の重要性に少しでも気付いて下さい。
	到達目標	死刑廃止論に内在する矛盾点に気付くことができる。 死刑問題は『総合的な生命倫理問題』であるということを理解できる。
授業計画	(1) 国際法の基礎知識 (2) 生命権を規定している条約の内容と問題点 (3) 死刑廃止を規定している条約の内容と問題点 (4) 死刑存置を規定している条約の内容と問題点 (5) 死刑制度に関する各国の見解（死刑廃止論） (6) 死刑制度に関する各国の見解（死刑存置論） (7) 死刑制度に関する各国の見解（その他） (8) 死刑廃止論に対する疑問（誤判説） (9) 死刑廃止論に対する疑問（生命尊厳説） (10) 死刑廃止論に対する疑問（死刑残虐説） (11) 死刑廃止論に対する疑問（国際的潮流説） (12) 死刑廃止論に対する疑問（治安良好説） (13) 死刑廃止論に対する疑問（抑止無力説） (14) 死刑廃止論に対する疑問（捕虜説） (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・4回おきに小レポートを課す。
使用教材・参考文献	【教】 中野進『国際法上の死刑存置論(普及版)』信山社 2002年 4-7972-3942-5	
成績評価方法と基準	<方法>テスト（80%）、レポートなど（20%） <基準>出席しない者は不合格とする。	
備考	予習と復習を行ない、且つ、問題点を自分で考える習慣を身に付けるように心掛けて下さい。	